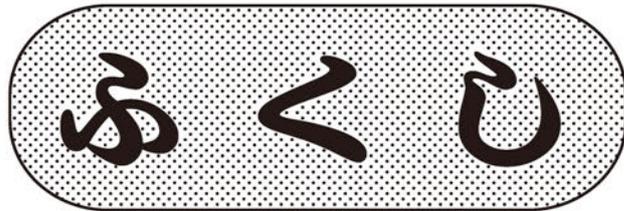


鋸南町社協だより



第 181 号

平成29年6月5日



心豊かな福祉社会をめざして

発行所
社会福祉法人
鋸南町社会福祉協議会

〒299-1902
千葉県安房郡鋸南町
保田560
電話 0470-50-1174

平成29年度 事業計画・予算

基本方針

少子高齢化の進行が著しく、高齢化率が40%を超えている鋸南町においては、地域での支え合い助け合いの重要性は益々高まると考えられ、社会福祉法において地域福祉推進の中核として位置づけられている社会福祉協議会が地域で求められる役割は、さらに多様化、複雑化してくることが想定される。

鋸南町社会福祉協議会としては、地域が抱える様々な問題に真摯に向き合い、地域住民はもちろん、関係諸機関との連携を密にし、各種地域福祉事業や介護保険事業等を適正に実施することで、地域ぐるみ福祉の実現を目指していく。

また、これらの地域福祉推進には欠かせない日常生活自立支援事業、成年後見事業、地域包括ケアについても、行政等と連携しながら積極的に取り組み、社会福祉協議会の存在意義を明確にしていく。

事業内容



I 法人運営

1. 理事会, 評議員会等の開催

II 社会福祉の啓発

1. 鋸南町社協だより「ふくし」の発行
2. ホームページの充実
3. 第29回鋸南町社会福祉大会の開催

III 地域福祉の推進

1. 社協支部活動の支援
2. 各種資金の貸付
3. 心配ごと相談所の開設
4. 無料弁護士相談の実施
5. 福祉教育の推進
6. 「声の広報」事業
7. 福祉車両の無料貸出事業
8. 福祉有償運送事業
9. ボランティア活動の推進
10. 介護予防と生きがいづくり事業
11. 共同募金運動
12. 日常生活自立支援事業
13. 福祉団体の事務局

IV 在宅福祉サービスの推進

1. 福祉器具の無料貸与事業
2. 配食サービス事業
3. 介護予防高齢者施策事業の送迎受託
4. 鋸南町デイサービスセンターの管理経営
5. 訪問介護事業
6. 居宅介護支援事業



いきいきサロンなどの介護予防にも力を入れます

予 算

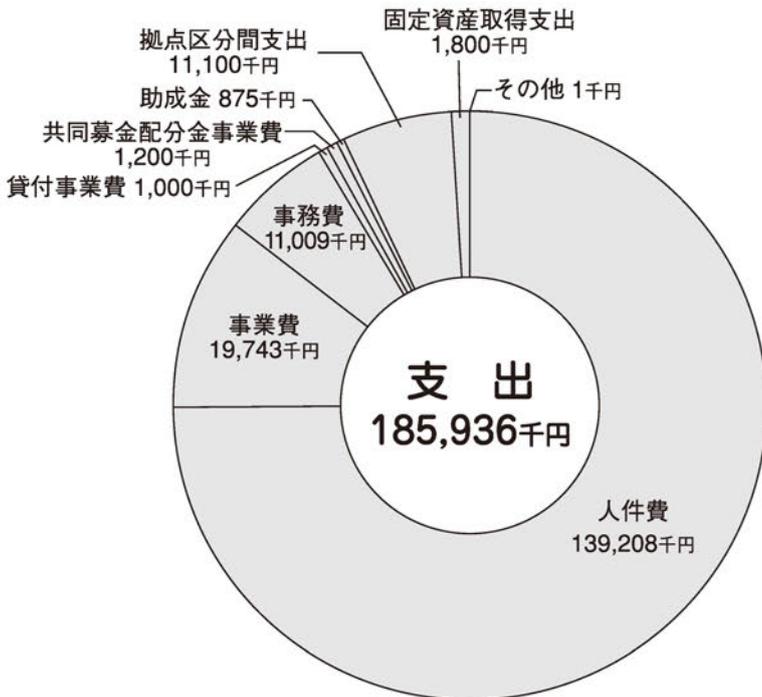
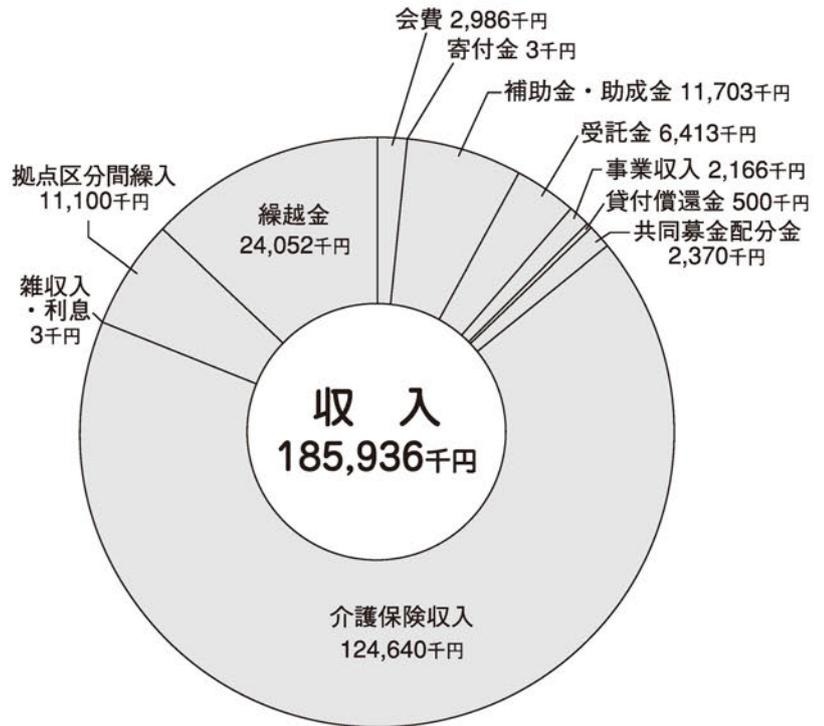
予算の総額は1億8千593万6千円で、前年度より940万4千円の増となっています。

●●● 収 入 ●●●

地域福祉推進の貴重な財源として町民の皆さんからの会費、約300万円を計上しております。会費は、福祉有償運送事業や各種ボランティア事業等、地域での支え合い・助け合いの事業に活用させていただきます。

収入総額のおよそ7割相当の1億2千万円余りが介護保険収入で、ホームヘルプサービス事業やデイサービス事業、居宅介護支援事業の介護報酬等で、ほぼ前年度並みの収入を見込んでいます。

補助金・助成金のおよそ1千170万円は、主に鋸南町からの補助金です。地域福祉に係る人件費の他、社会福祉大会の開催、ふれあい・いきいきサロン、配食サービス等、各種地域福祉事業を実施する財源としています。



●●● 支 出 ●●●

支出総額の約75%を占める約1億4千万円は人件費です。事務職員、介護職員、ホームヘルパー、ケアマネージャー等、49名の正職員、準職員の給料や手当などです。

次いで、支出総額の約10%にあたる事業費約2千万円は、デイサービス事業やホームヘルプサービス事業、居宅介護支援事業の経費の他、各種地域福祉事業の消耗品費や光熱水費等、事業に要する費用です。

他は、事務費、共同募金配分金事業、貸付事業費などとなっています。

「めばえ歌謡教室」より ご寄付をいただきました

4月16日（日）に「めばえ歌謡教室交流発表会」が、鋸南町立中央公民館で行われました。

この発表会では、毎年チャリティーの募金箱を設置しており、今回も集まった募金を鋸南町社会福祉協議会にご寄付いただけるということで、発表会当日に高名敏江代表から篠原事務局長に目録が手渡されました。

ご寄付いただいた106,985円は、地域福祉推進のために有効に使わせていただきます。

ありがとうございました。



多額のご寄付 ありがとうございます

ボランティア連絡協議会 定期総会・研修会を実施

去る4月26日(水)に鋸南町ボランティアセンターにおいて、鋸南町ボランティア連絡協議会の定期総会・研修会が開催されました。

総会には36名の会員が出席し、平成28年度事業報告並びに決算、平成29年度事業計画並びに予算、役員の改選について審議され、全議案が原案通り可決されました。

役員は、大胡日出生会長以下、全役員が満場一致で再任されました。

総会終了後は、株式会社リリムジカの管俣辰代表取締役共同代表と堀谷佳子ミュージックファシリテーターを講師にお迎えし、『音楽療法からミュージックファシリテーションへ』と題した講演をいただきました。

福祉施設などで行われている「セラピー(処置、療法などの意)」とは一味違う「ファシリテーション(便宜、進行、場づくりなどの意)」という手法を用い、参加者同士が互いに作用しながら空間をつくっていく方法を体験し、対人関係のノウハウなどを勉強しました。

参加者からは、「いつもの活動に限らず、今回の研修も参考にして新しい何かを始めてみたい。」「小さい子どもと楽器などで交流するのもいいかもしれないですね。」などといった感想が聞かれました。

この研修をきっかけとし、ボランティア連絡協議会の活動がさらに充実したものになるよう期待したいと思います。



挨拶する大胡会長



みんなで楽しく歌いました

ボランティアスクール

～今年はどんなことをやります～

今年の夏休みも、小中学生を対象として「ボランティアスクール」を開催します。

見て、聞いて、体験して、楽しみながら「福祉」に興味を持ってもらえる機会になると思います。

大勢の皆さんの参加をお待ちしています。

期 日	場 所	内 容
8月9日(水)	ボランティアセンター	・ユニセフについて知ろう ・ヤクルト健康教室 (シャーベット作り体験)
8月24日(木)	ボランティアセンター	・車いす体験 ・Dr.ナダレンジャーの実験教室 (自然災害の仕組みを楽しい実験で学びます)

(詳細は、各小中学校を通して後日ご案内いたします。)



今年も来ます『ナダレンジャー&ナダレンコ』

配食サービスをご利用下さい

～食生活改善と安否確認のお手伝い～

鋸南町社会福祉協議会では、高齢や障害が理由で調理が困難だったり、栄養のバランスが偏りがちな方を対象に、配食サービス事業を実施しています。

町内の業者が作ったお弁当を、ボランティアの皆さんが自宅まで配達するもので、ご利用している方々からは大変ご好評をいただいています。

お弁当をお届けするのは平日の昼食で、料金は1食当たり500円です。

毎日の食事でお困りの方は、お気軽にご相談下さい。

また、お弁当の配達に協力して下さるボランティアも随時募集しています。

週に1日の活動でも構いませんので、鋸南町社会福祉協議会までご連絡下さい。



会長に中山正氏を選定しました



中山 正 新会長

去る五月三〇日に新理事による初理事会を開催し、中山正氏（学識経験者）を会長に選定しました。
中山会長は、「少子高齢化に歯止めがかからない現代社会においては、福祉は生活に直結する大変大きな問題です。特に高齢化率が四〇%を超え、裾南町においては、地域福

祉推進の中核団体として位置付けられている社会福祉協議会にかかる期待は、決して小さくはありません。このような中で、私が会長を務めることは荷が勝ちすぎますが、役員一丸となり、裾南町の地域福祉の充実に向け努力してまいります。至らない点多々あるとは思いますが、町民の皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。」と抱負を述べました。
なお、副会長には、吉田義弘氏（学識経験者）と黒川起志夫氏（民生児童委員協議会会長）が選定されました。

弁護士相談事業を始めます

裾南町社会福祉協議会では、今年度より弁護士相談事業を開始します。

従来の心配ごと相談所では対応することが難しい案件にも対応できるように、千葉県弁護士会の協力のもと、専門的な法律に関する相談所を開設します。

詳細は以下のとおりですので、お気軽にご利用下さい。

1. 日 時 毎奇数月の第二水曜日
午後1時から3時
※1人30分とさせていただきます。
2. 場 所 裾南町ボランティアセンター
3. 料 金 無料
4. その他 ・事前にお電話でご予約下さい。
(ご予約の際に、大まかな相談内容をお尋ねさせていただきます。)

◎連絡先 裾南町社会福祉協議会
安房郡裾南町保田560 ☎50-1174

「判断能力が落ちてきたかな」と感じたら

＝ 日常生活自立支援事業をご利用下さい ＝

この事業は、高齢者や障害者で判断能力が低下した方が、住み慣れた地域で自立した日常生活を送れるようお手伝いする事業です。

社会福祉協議会と契約を結んで、日常的な金銭管理の援助、通帳や実印などの大切なもののお預かり、福祉サービスの利用手続きの援助、などを頼むことができます。

ご利用の際には、支援時間に応じた利用料と年会費がかかりますが、この制度をご利用いただくことで、安心して生活をしていただくお手伝いができると思いますので、お気軽にご相談下さい。

※相続などの法律行為や詐欺などの違法な売買契約から身を守るという効力はありません。

運転ボランティア募集!

「福祉有償運送事業にご協力下さい」

社会福祉協議会では、介助がなければバスやタクシー等の公共交通機関の利用が困難な方を対象に、医療機関への通院などの外出を支援する「福祉有償運送事業」を実施しています。

「地域での支え合い・助け合い」による地域福祉推進のために、ぜひ、皆様のご協力をお願いいたします。
(一種免許で可、但し所定の講習を受講していただく必要があります。)

新任職員紹介



高梨和明 主事

本年四月一日付を持ちまして、町内在住の高梨和明(三二)を新たに職員として採用しました。
担当する業務は、支部社協、ボランティア事業、総合事業、等です。
本格的に福祉の仕事するのは初めてですので、温かくご指導いただきますようお願いいたします。

裾南町社協ホームページのお知らせ

裾南町社会福祉協議会の情報を紹介しています。

【ホームページアドレス】

kyonan-shakyo.jp



ぶくしの泉

次の方々から「福祉の充実と社会福祉協議会の円滑な運営のために役立ててください」とのお言葉を添えて、善意のご寄付をいただきました。皆様方のお心遣いに感謝申し上げます。

- ☆上佐久間 鈴木 守男様 一〇〇、〇〇〇円
- ☆裾南中学校三年生様 二〇〇円
- ☆(株)おどや様 九、九九九円
- ☆匿名名様 六、〇〇〇円
- ☆匿名名様 三〇〇、〇〇〇円
- ☆めばえ歌謡教室様 一〇六、九八五円